

令和2（2020）年度国際交流センター留学プログラムについて

国際交流センター留学プログラムに関心を寄せていただき有り難うございます。国際交流センターでは、毎年数回の留学オリエンテーションを実施し海外向けのプログラムを紹介していますが、コロナ禍の影響により、本年春学期は残念ながら皆さんの顔を見ながら説明をする機会がありません。

その代わりに、本資料で国土舘大学国際交流センターが提供している留学プログラムのエッセンスを紹介します！また、不明な点や質問がある折には、メール、電話での問い合わせにもお答えしますので、遠慮なくご連絡ください。

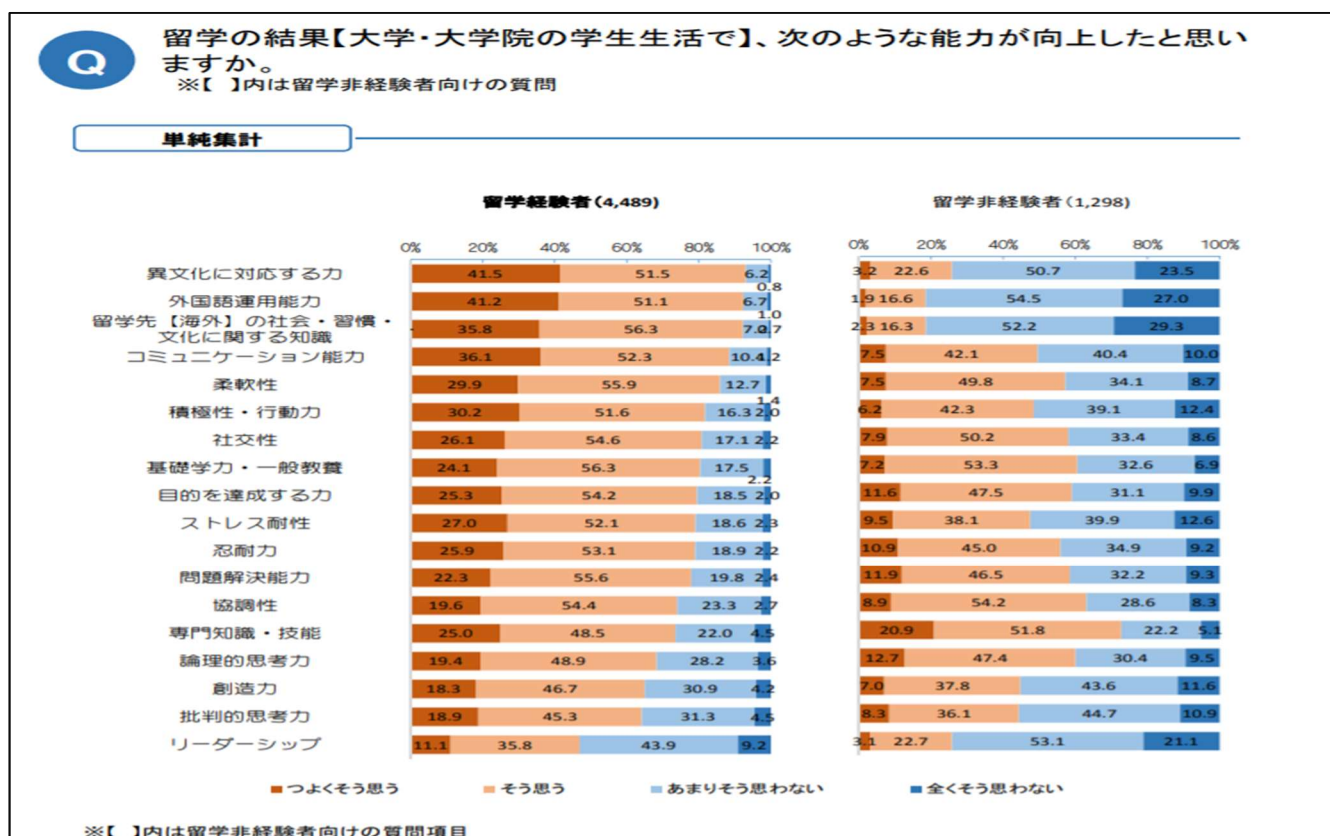
1. 留学するメリットとは？

この資料を御覧になっている皆さんに共通していることは、「海外に関心がある」ということだと思います。何の理由もなく人間は物事に「関心」を抱きません。「語学力を身に付けたい」、「海外経験を活かして就きたい職業がある」、「専門分野を海外大学の視座から学んでみたい」など、様々なモチベーションがきっかけとなっているはずで、一般に、留学を通じて身に付けられる姿勢とスキルには、以下の様なものがあると言われています。

- ・オープンな心
- ・立ち直る力
- ・観察力
- ・判断を保留する姿勢
- ・違いを楽しむ気持ち
- ・情報収集力
- ・忍耐力
- ・曖昧さに対する許容
- ・相互理解と尊重の姿勢
- ・自己理解
- ・省察力
- ・ユーモア
- ・良い聴き手であること
- ・好奇心
- ・試行錯誤できる力
- ・感情のコントロール
- ・柔軟な考えと行動
- ・語学力
- ・問題発見・解決力
- ・創造性
- ・多面的な見方
- ・交渉力
- ・ストレスコントロール
- ・想像力

坂本・堀江・米澤『多文化間共修：多様な文化背景をもつ大学生の学び合いを支援する』学文社より引用

上記に基づくと、留学は「語学力」、「交渉力」、「情報収集力」など、比較的認識し易いスキル（認知的能力）の他に、「多面的な見方」、「自信」など、内在的で認識し難い能力（非認知的能力）が伸びる契機であることが言えそうです。また、以下の調査からも、多くの留学経験者が自身の非認知能力の向上を実感していることが分かります。



2. 国士舘大学の留学プログラム

では、国士舘大学の留学プログラムを紹介していきましょう。主軸となるプログラムは、以下2つです。

(1) 交換留学

本学と海外協定校との間で調印されている「交換留学協定」に基づいて実施されている学生交換プログラムであり、学部の授業や研究指導を受けるための語学力が備わっていることが条件となります。留学先は、世界15地域にある32の協定校から選択することになります(『2020 海外留学ガイド』参照)。

交換留学は個人留学ではなく、大学が学生を選考し派遣するものですので、優遇されることもある反面、国士舘大学からの交換留学生としての責任が問われます。国士舘大学の代表という自覚を持って応募してください。

(ア) 学びのスタイル

交換留学先での学びのスタイルは、大雑把には「国士舘大学の専門科目の履修をするのと同じ」というイメージを持てば良いでしょう。

例えば、経済学科の人が韓国にある協定校の経済学部で交換留学したとします。留学先での学びのオーソドックスなかたちは、経済学の授業を韓国語で聴講し、レポートや定期試験、発表なども韓国語でこなし、一定以上の評価が得られれば単位が認定されるスタイルになります。この点では、国士舘大学での専門科目受講と大きな違いはありません。逆に言うと、長期の語学留学とは留学の主旨が全く異なるということでもあります。

ただし、交換留学期間を通じて語学力をブラッシュアップし続けることも重要であり、殆どの協定校で、外国人向けの語学コースを専門科目と並行履修することが可能となっています。参考として、以下に典型的な交換留学先での時間割を示します。

●中国協定校での時間割一例

曜日/時限	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1		精读 (精読)	精读	写作	报刊阅读
2	口语 (口語)	写作 (作文)	报刊阅读 (新聞閲読)	口语	精读
3	中外文化交流史	中国文化与民俗 (中国文化と民俗)		影视语言与修 (映像言語と修飾)	
4		汉语正音 (発音の授業)		实用汉语语法 (実用漢語語法)	HSK 专题 (6級) (HSK6 級)

(イ) 正課外活動

部活動など、留学先大学の正課外活動に参加することも可能です。過去に交換留学プログラムに参加した多くの本学学生が、陸上、野球、コーラス、チアリーディングなどの活動に参加し、現地学生との交流を深めてきました。また、日本語サークルに講師(?)として参加した先輩も多く居ます。正課外活動で得られる友人は現地での拠り所でもあり、安心して留学を続ける重要な要素になります。長期留学でこそ得られるメリットであると言えるでしょう。

(ウ) 留学先の住まい

留学先では、協定校が指定する住まいに入居することになります。留学先により条件は異なりますが、大学寮、アパート、ホームステイ、コンドミニウムへの入居が殆どです。

(エ) 帰国後の単位認定

授業時間数、シラバスの内容、留学先での成績等を考慮し、所属学部の専門性と関連する修得単位については、国士舘大学の単位として単位認定されます。卒業要件等、不安があれば、留学開始前に留学先校のWEBシラバスなど授業内容をよく確認のうえ、所属学部・研究科と相談してください。

(2) 短期留学

語学を学ぶだけでなく、その言語を使う人々の中に身を置くことで異文化を理解し、国際感覚を養成することを目的としています。研修校でのプログラム修了が認められた場合には、本学開講科目「海外演習」として2単位が認定されます(大学院生は除く)。また、プログラムの最初一週間前後を教職員が同行しますので、海外に行ったことが無い方であっても安心して参加出来るのが特徴です。

なお、新型コロナウイルスの影響により、令和2年8月に予定されていたカナダ・アメリカ(ニューヨーク)・中国・韓国研修は中止となります。また、令和3年2月に予定をしているアメリカ(カリフォルニア)・オーストラリア研修の実施有無は、9月16日(水)までに決定する予定です。

プログラムは、「語学プログラム」と「文化体験プログラム」との二本の柱から構成されます。

(ア) 語学プログラム

アウトプットを中心にした語学のトレーニングを徹底して受けることとなります。語学の四技能、「読む」「書く」「聞く」「話す」を満遍なく扱い、特に外国語でのコミュニケーションに慣れることに主眼を置いたプログラムになっています。様々なシチュエーションを想定したロールプレイ、テーマに基づいたプレゼンテーション、ゲーム的な要素を取り入れたボキャブラリークイズなど、インタラクティブな内容で行われます。

(イ) 文化体験プログラム

研修先国の文化・社会・歴史に触れる機会を提供しています。また、研修先校の学生やホストファミリー、現地に住む人と交流する機会も設けています。

●1週間のスケジュール例 (アメリカ(カリフォルニア)研修の例)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
9:00 ~ 9:50	Oral Grammar					Trip to San Francisco	Free Day
10:00 ~ 10:50	U. S. Society and Culture						
11:00 ~ 11:50	Listening / Pronunciation						
12:10 ~ 13:00	Intercultural Research						
15:30 ~ 16:30	Movie	Arts&Craft	International Club	Game	Ice Cream Party		

(ウ) 留学先の住まい

英語圏での研修(カナダ、アメリカ(ニューヨーク)、オーストラリア、アメリカ(カリフォルニア))では、ホームステイとなります。中国・韓国研修では寮に滞在する予定です。

(エ) 帰国後の単位認定

研修校でのプログラム修了が認められた場合には、国土舘大学内での審議を経て、「海外演習」として2単位が認定されます。

(3) その他

プログラムの詳細は、国際交流センターホームページより、『2020 海外留学ガイド』を御覧ください。

●国際交流センターHP 『2020 海外留学ガイド』

<https://www.kokushikan.ac.jp/research/IC/guidebook/html5.html#page=1>



3. 各留学プログラムへの応募方法および海外留学プログラム関連行事の日程変更等について
以下の通りとなりますので、よく確認をしてください。

(1) 夏期海外研修【カナダ、アメリカ(ニューヨーク)、中国、韓国研修】

新型コロナウイルスにともなう感染症の状況を鑑み4研修とも中止する。

(2) 春期交換留学派遣選抜選考出願期間および選考日程の変更(予定)

(ア) 日程

【変更前】

- ・出願期間 4月2日(木)～5月15日(金)
- ・語学試験 5月30日(土)
- ・面接試験 6月20日(土)
- ・合格発表 6月22日(月)
- ・合格発表 7月13日(月)

【変更後】

- ・受付登録期間 5月25日(月)～6月15日(月)12時
- ・願書提出期間 5月25日(月)～6月25日(木)
- ・語学試験 6月27日(土)
- ・面接試験 7月11日(土)

(イ) 出願方法

①受付登録期間中に、intlrel@kokushikan.ac.jpまで、以下を通知する。

- ・氏名
- ・学部および学科
- ・学籍番号
- ・出願協定校

②以下にある国際交流センターURLより出願書類をダウンロードのうえ、作成した書類を添付ファイルにてintlrel@kokushikan.ac.jpまで送付すること。

●国際交流センターHP 交換留学書類ダウンロード

https://www.kokushikan.ac.jp/research/IC/plan/long_term/exchange_document.html



(3) 秋期交換留学派遣選抜選考出願期間の変更(予定)

【変更前】

- ・出願期間 6月22日(月)～8月3日(月)

【変更後】

- ・出願期間 7月13日(月)～8月3日(月)

(4) 2020年度秋期海外研修(2021年2月実施)

9月16日(水)までに実施の有無を決定する(予定)。

(5) その他

上記日程は現時点での予定であり、新型コロナウイルスにともなう感染症の状況により、更に変更が生じる可能性があります。最新情報は、Kaede-i および以下国際交流センターHPより確認してください。

- ・国際交流センターホームページ

<https://www.kokushikan.ac.jp/research/IC/>



【問い合わせ先】

国際交流センター

E-Mail: intlrel@kokushikan.ac.jp

電話: 03-5481-3206(世田谷)

042-736-2317(町田)